

TELOP CANVAS 4

Media Composer(R)連携マニュアル

NIXUS
passion for innovation

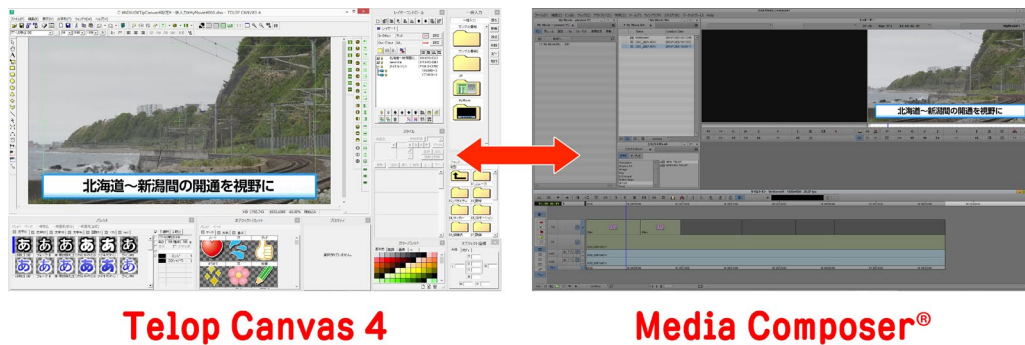
日興通信株式会社
1.0 版(2015/12)

目次

1. Media Composer(R)連携	3
1.1. 一括入力からの読み込み	3
1.2. テロップ素材を選択して読み込み	5
1.3. 読み込んだテロップを編集	8
1.4. 背景設定	10
1.5. 反映されない機能	12
1.5.1. 複数レイヤー	12
1.5.2. 動画素材	12

1. Media Composer(R)連携

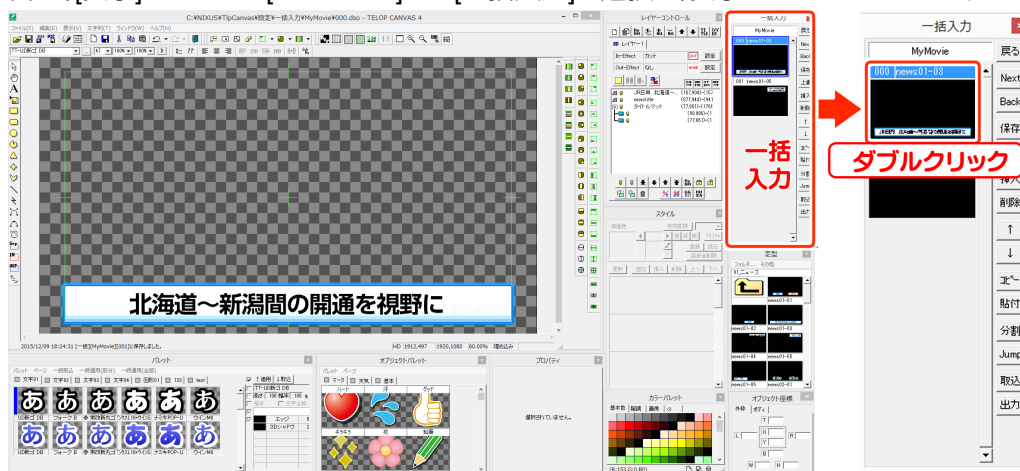
Media Composer(R)に Telop Canvas 4 のテロップを読み込んでみましょう。



1.1. 一括入力からの読み込み

Telop Canvas には一括入力というウィンドウがあり、複数のテロップをまとめて保存することができます。一括入力に保存したテロップを順番に Media Composer(R)のタイムラインに挿入することができます。

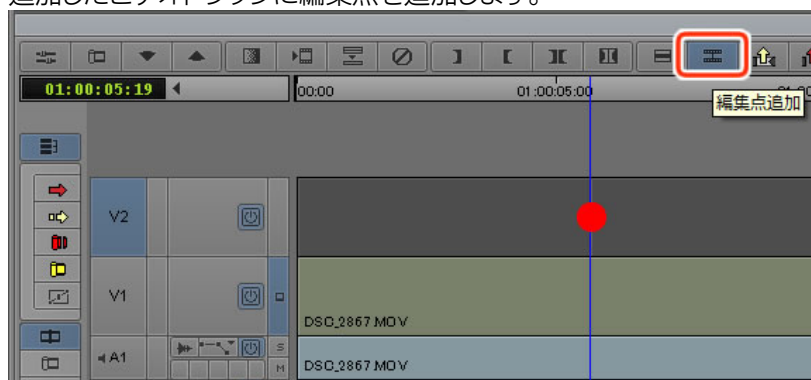
- ① Telop Canvas 4 の一括入力内にあるテロップを開きます。一括入力が表示されていない場合は、[表示]メニューの[ダイアログ]から[一括入力]を選択し、表示することができます。



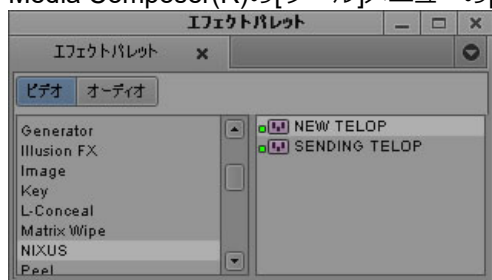
- ② Media Composer(R)で開いたプロジェクトのタイムラインウィンドウに新規ビデオトラックを追加します。



- ③ 追加したビデオトラックに編集点を追加します。



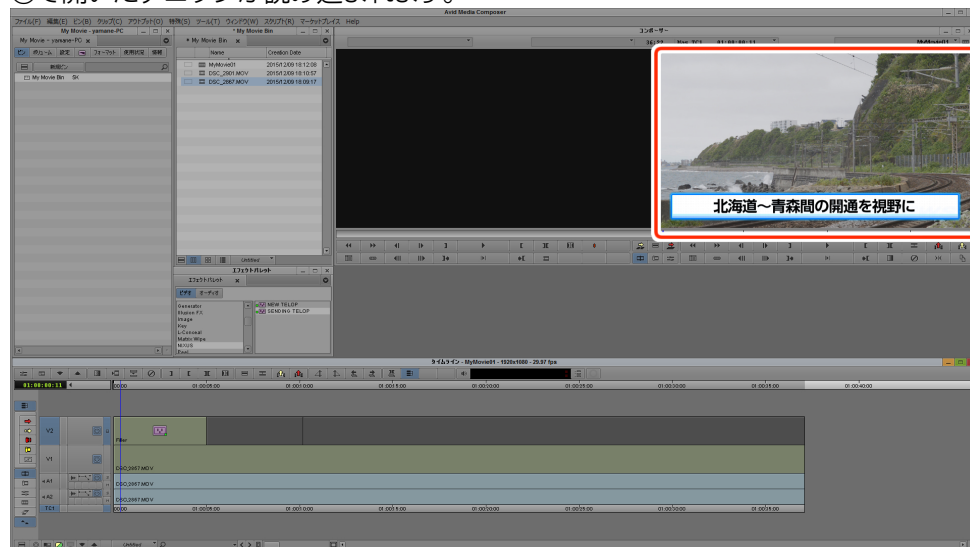
- ④ Media Composer(R)の[ツール]メニューの[エフェクトパレット]を開きます。



- ⑤ エフェクトパレットの[NIXUS]の[SENDING TELOP]を追加したビデオトラックにドラッグ&ドロップし適用します。



①で開いたテロップが読み込まれます。



⑥ SENDING TELOP をビデオトラックに追加していくと、Telop Canvas 4 の一括入力で開いているテロップから順番に挿入されていきます。



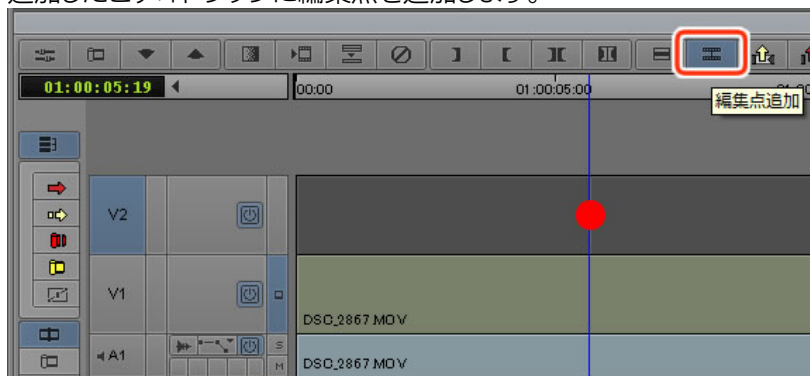
1.2. テロップ素材を選択して読み込み

フォルダに保存した Telop Canvas のテロップデータ(DSO)を個別に選択して、タイムラインに挿入できます。

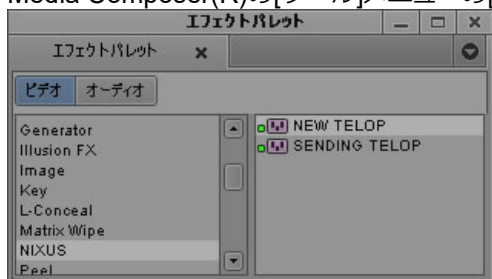
① Media Composer(R)で開いたプロジェクトに新規ビデオトラックを追加します。



- ② 追加したビデオトラックに編集点を追加します。



- ③ Media Composer(R)の[ツール]メニューの[エフェクトパレット]を開きます。



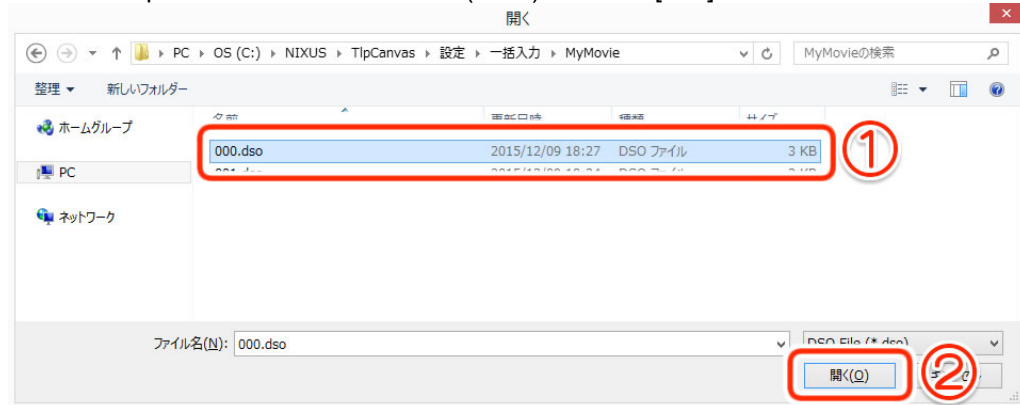
- ④ エフェクトパレットの[NIXUS]の[NEW TELOP]を追加したビデオトラックに、ドラッグ&ドロップし適用します。



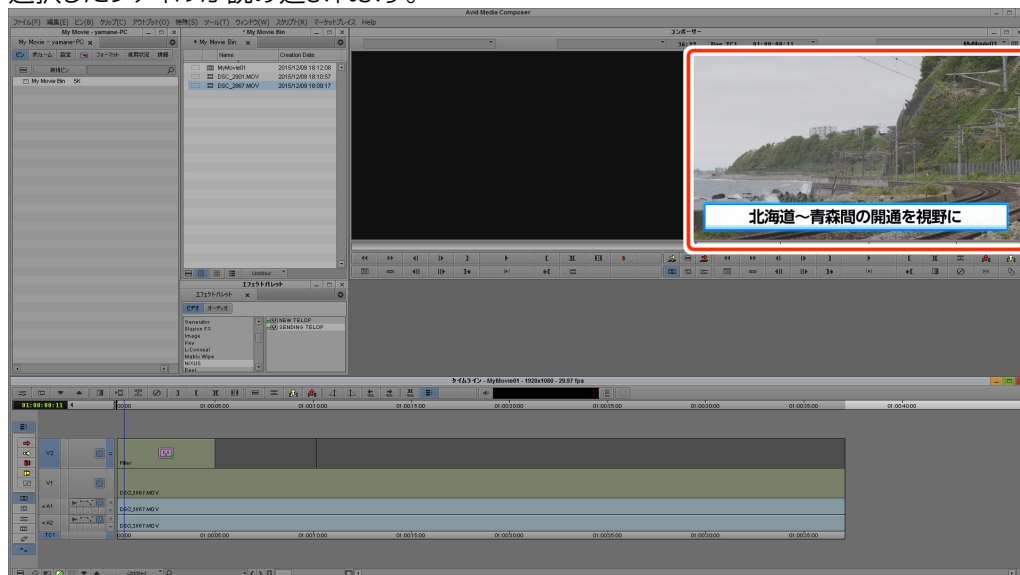
- ⑤ [ツール]メニューの[エフェクトエディタ]を開き、[Select DSO File]をクリックします。



- ⑥ 任意の Telop Canvas のテロップデータ(DSO)を選択し、[開く]ボタンをクリックします。

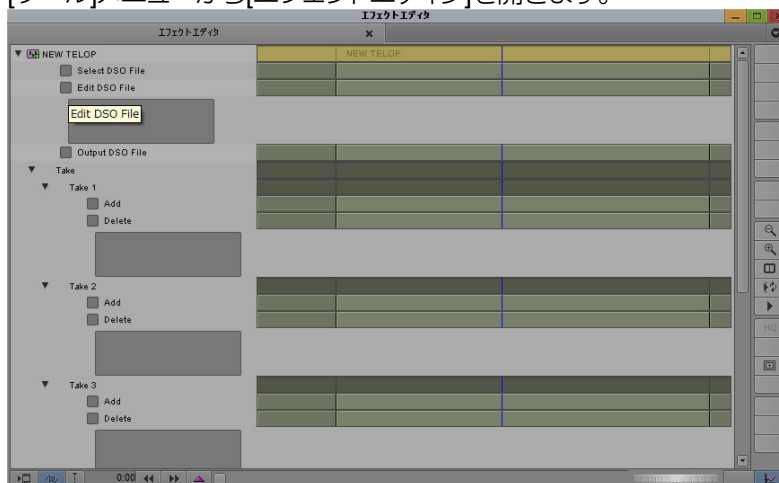


- ⑦ 選択したファイルが読み込まれます。

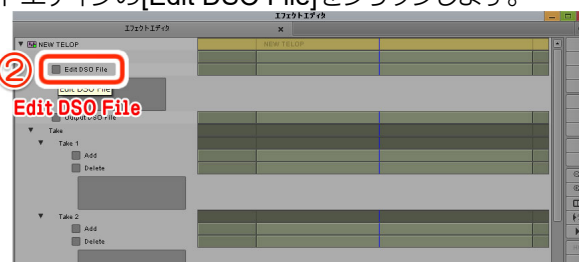
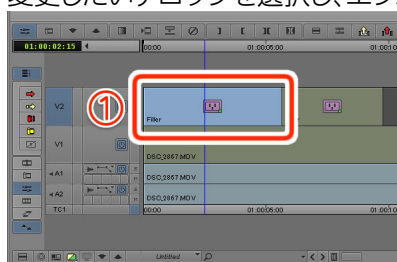


1.3. 読み込んだテロップを編集

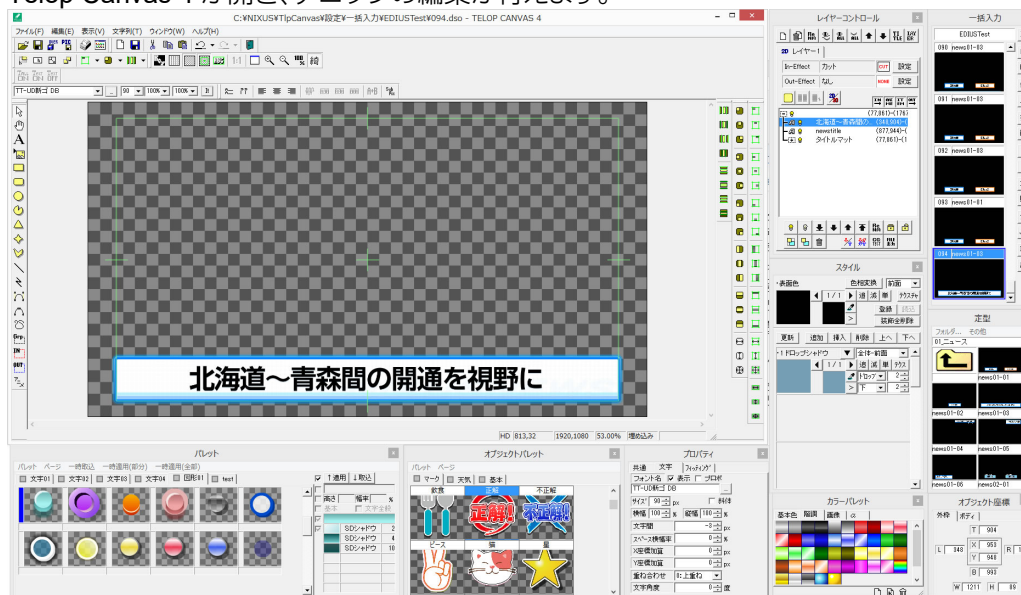
- ① [ツール]メニューから[エフェクトエディタ]を開きます。



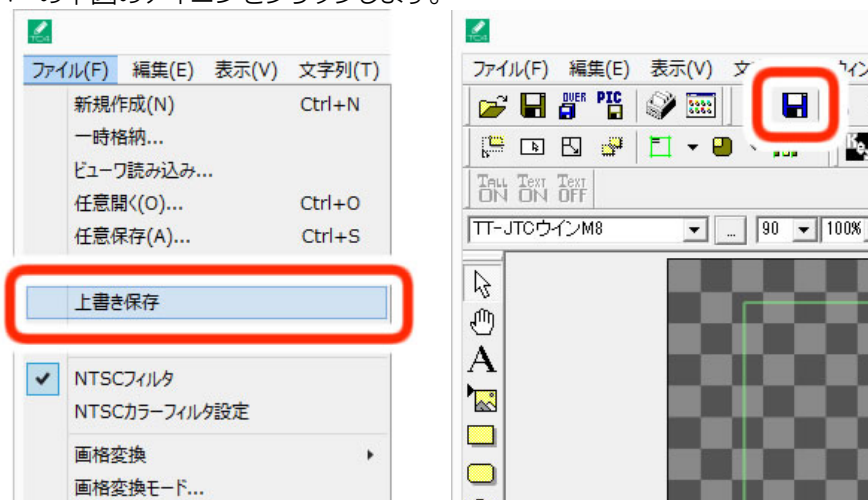
- ② 変更したいテロップを選択し、エフェクトエディタの[Edit DSO File]をクリックします。



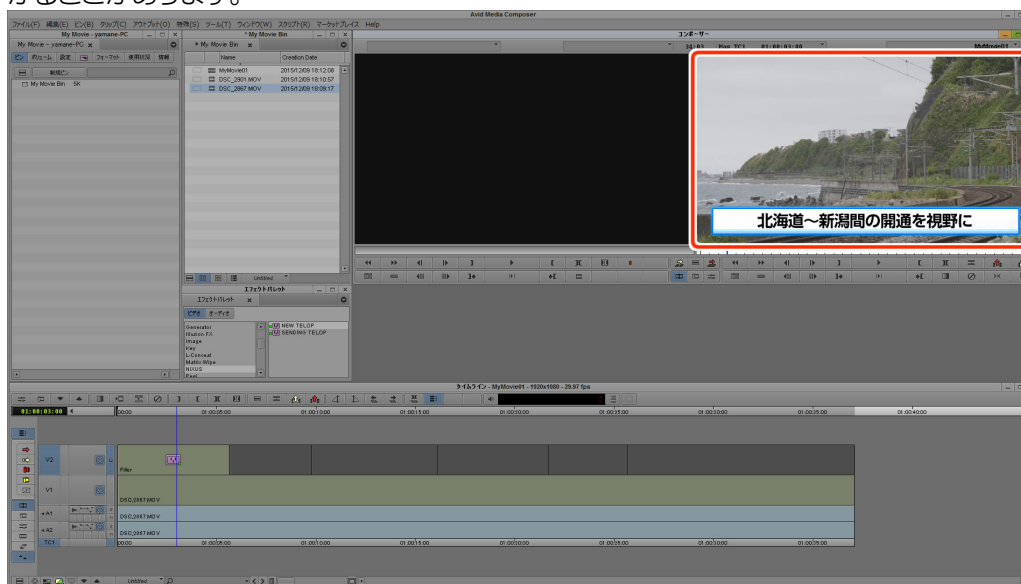
- ③ Telop Canvas 4 が開き、テロップの編集が行えます。



- ④ 編集後、Telop Canvas 4 の[ファイル]メニューから[上書き保存]を選択するか、メインツールバーの下図のアイコンをクリックします。

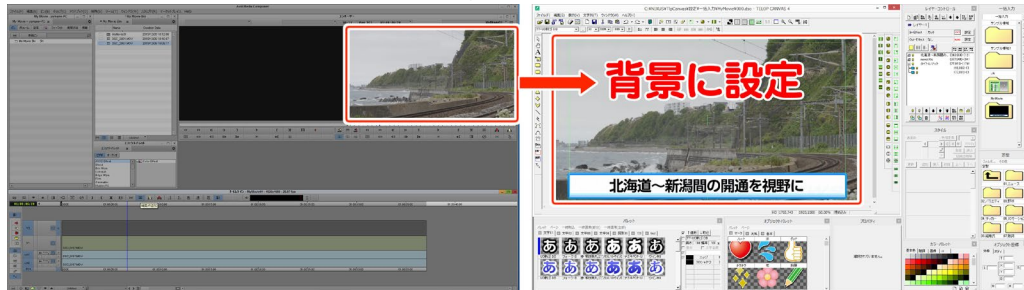


- ⑤ Media Composer(R)に戻ると編集したテロップが反映されます。反映されるまでに時間がかかることがあります。

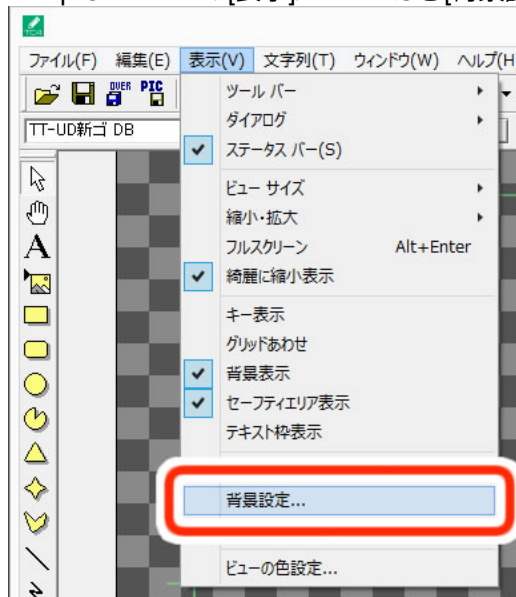


1.4. 背景設定

Media Composer(R)のレコードモニタに表示されている画像を Telop Canvas 4 の背景に表示することができます。設定するとテロップの位置合わせなどに便利です。



- ① Telop Canvas 4 の[表示]メニューから[背景設定]を選択します。



- ② [画像]にチェックをし、[参照]ボタンから[C:\¥NIXUS¥TipCanvas¥設定]にある[Image.bmp]を選択し、[開く]ボタンをクリックしてください。

Telop Canvas をインストールする場所を変更した場合は、インストールした場所をご確認ください。

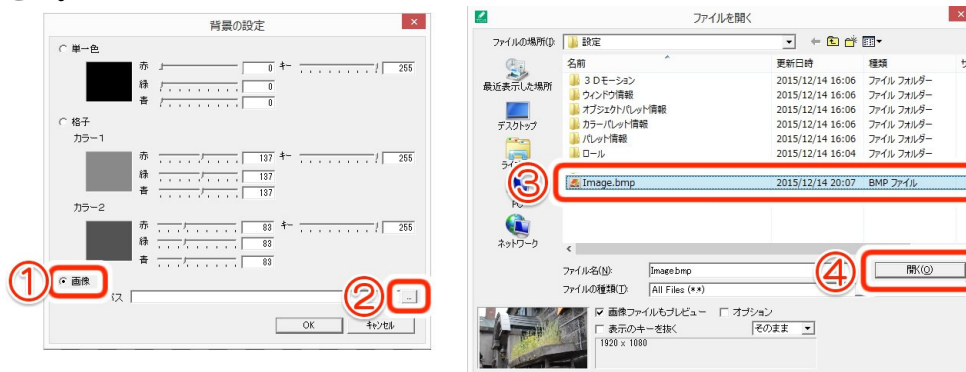
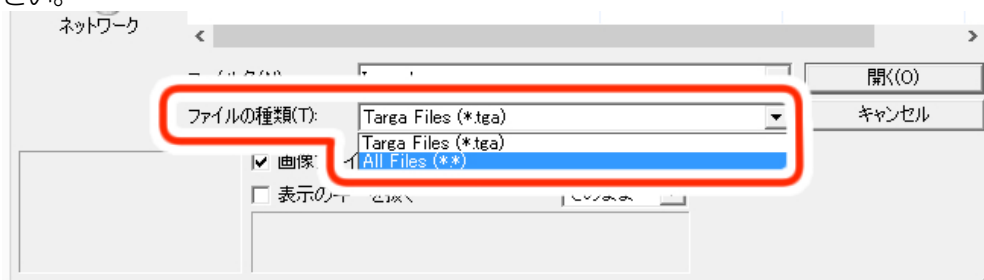
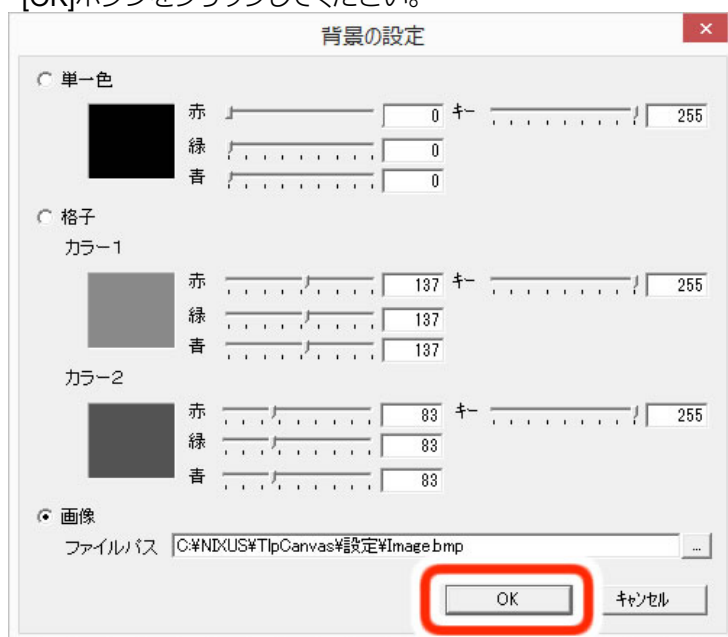


Image.bmp が表示されていない場合、ファイルの種類を[All Files (*.*)]に設定し、選択してください。



③ [OK]ボタンをクリックしてください。



タイムラインに挿入したテロップを修正する際に Telop Canvas 4 を起動した場合は、Media Composer(R)のレコードモニタに表示されている画像が背景として表示されます。



1.5. 反映されない機能

Telop Canvas 4 の機能で Media Composer(R)に反映されない機能があります。ご注意ください。

1.5.1. 複数レイヤー



複数レイヤーは使用できません

1.5.2. 動画素材



動画素材は使用できません